

ここに生きる 26

平和への 願いを込めて

富嶽競翔連合会
一柳敏明さん・青島町

平和の象徴、ハトとの出会いは
約三十年前。今では、何と二百四
十羽も飼っています。
約千綾離れたところからでも自
分の家へ戻ってくるハトは、一柳
さんにとって、かわいい子供たち。
きょうも平和への願いを込めて大
空をかけめぐります。



2~5 特集・戦争と平和

6~7 まちかどネットワーク

8~13 暮らしのたより

14 富士の民話 あれこれ「吉居雑話」より

いつまでも
忘れてはならない現実が
今もなお・・・

戦争と平和

人に生命の重みを忘れさせ、大切な家族や恋人を奪い、全てを一瞬にして灰にしてしまう「戦争」。

戦争が引き起こす悲惨な現実とは、日本人だけでなく、世界中の人が思い知らされていくはずなのに、今もなお、世界各地で悲劇は幕を降ろしていません。世界の永久平和のために、日本はこれから何をすればいいのでしょうか。人は一体どこへ行くこうとしているのでしょうか。

一九四五年八月十五日、日本は第二次世界大戦の終戦を迎えました。広島と長崎に投下された原爆で、二十一人万人もの死者が出たのを含め、戦争で死んだ日本人は、約二百万人。ところが、日本が戦争で殺した人の数は、その十倍の約二千万人と言われています。アジア諸国の対日感情、従軍慰安婦問題、中国残留孤児問題など、今もなお、ぬぐいさることのできない歴然たる事実が存在しています。今でこそ、当然のように平和の上であぐらをかいている私たち。富士市で実際に起きた戦争の悲劇を通して、本当の平和について考えてみませんか。

富士飛行場と不時着した戦闘機
後方に見えるのは愛鷹山(S19)
12.31撮影 杉沢忠一さん所蔵



知っていましたか。戦時中、富士市に陸軍の飛行場があつたこと。そして、その建設にまつわる悲劇があつたということ。

富士川河口の東岸、富士南中の北側から自由ヶ丘団地、三四軒屋までの一帯は、整然と区画整理されています。これは、第二次世界大戦の末期、そこに陸軍の「富士飛行場」があつたという証拠なのです。

陸軍は、飛行場建設のために地元住民を強制移転させたり、朝鮮人や強制連行された中国人を過酷な条件のもとで働かせたりしました。

また、この飛行場は特攻隊の訓練飛行場であつたという文献も残っています。

飛行場をつくるため

軍の命令で引越

一九四四年（昭和十九年）、陸軍は当時の富士町と田子浦村にまたがる宮下、五貫島地区に連絡飛行場を建設すると突然決めました。そして、宮下、五貫島地区の住民を富士見高校の校庭へ集め、建設予定地に住む二百十戸に対し、早急に移転するように、強制的に通達しました。もちろん当時は軍のお達しに刃向かうことなどできません。集まった人たちの顔色は青ざめ、全く血の気を失っていたそうです。有無も言わず承諾させられた住民たちは泣く泣く移転先を決め、引越しを進めていったのです。

二百十戸もの大規模の移転には、苦労も多かったでしょう。中でも墓地の移転が、かなり大変だったようです。当時はほとんど土葬だったので、墓を掘り返し、人骨を改めて火葬し直したのですが、頭の毛が残っているような新しい遺体も、墓から抱きかかえて出し、墓地の片隅で焼いたそうです。

強制連行されてきた

五百四人の中国人

一九四三年（昭和十八年）から一九四五年（昭和二十年）にかけて、華北地方を中心に約四万人の中国人が日本に強制連行され、鉱山、軍事土建、港湾荷役など全国百三十五カ所の事業所で強制労働させられました。そして約七千人が死亡したのです。

富士市には、五百四人が連れてこられ、飛行場建設のための過酷な強制労働をさせ、半年余りの間に彼らの約一割を死に追いやりました。

戦後、殉難中国人慰霊静岡県東部実行委員会が発行した「遺骨送還通信」第二号（一九五四年）には、富士飛行場に強制連行された二人の中国人が、その



体験を語った談話が載っています。全文を要約して紹介すると・・・

「私たちは、一九四四年七月末、天津市路上で突然、日本憲兵に手錠をかけられ拉致された。同じように拉致された人々は三十数人で、天津駅から数珠つなぎになって収容所へ送られた。

この収容所の周囲は、二重の鉄条網に高压電流を通して逃亡を防いでいた。食物はターピンス（トウモロコシを焼いたもち）と生ネギだが、半焼きで配給されるので下痢が続出した。もちろん手当てはされなかった。収容されているのは、戦争に全く関係のない中国の農民、商人、市民など約三千人だった。二、三ヵ月たつて船に乗せられ、一九四四年十月中旬、私たちは富士飛行場に到着し、作業に従事させられた。作業は朝六時から夜六時まで十二時間休みなしの重労働。最初のころの食事は中国から持ってきたトウモロコシ、里芋粉やメリケン粉を練ったものだったが、やがて空腹に耐えられず、バッタ、ネズミ、ヘビ、カエルなど手当たり次第に食べた。

こうして生命をつないだが、中には耐えかねて自殺する者も出たり、警察官に虐殺された者もいたり、半年間で死亡者は六十数人に達した」

とてもひどかった 中国人労働者の生活

戦争末期といえ、衣食住の状況は悪く、特に食料のない時期でした。まして中国人の置かれた環境は、とてもひどいようでした。

中国人の宿舎は、木造バラックで、竹のさくの中にありました。ふろはあったようですが、付近の住民が宿舎に近づく、ノミで足が真っ黒になるほど衛生状態はよくなかったそうです。場所は、三四軒屋部落（今のディアナ号のいかりのある公園付近）の西側。当時の海岸堤防は今のように高く、しっかりしたものではなく、低く土を盛っただけのものでした。

連日の肉体労働にもかかわらず、食事は、朝は雑炊、昼と夜はマントウ（パンのようなもの）と汁だけ。汁といっても塩で味つけしただけで、具はほとんどなかったそうです。

三四軒屋に住むあるお年寄りは、当時の中国人たちのことを次のように語っています。「食べ物足らず、かわいそうだったから、働きに行く中国人たちの行列に会うと、時々サツマイモや切り干し芋をこっそり上げていた。見つかると、むちで打たれたりしていたね。また、中国人たちは、働きに行くときに、よく歌を歌っていたけど、中国語のわかる人に聞いたら、故郷に残してきた妻や子供のことを思う歌だと言っていた。とにかくかわいそうだったよ」

また、助六に住むあるお年寄りは、「中国人は、ヨタヨタしていてひどかった。食べ物欲しいので昼休みも休まず、住民の防空ごうづくりを手伝って芋をもらったりしていた」と語っています。



富士飛行場跡地の耕地整理(昭和30年ごろ)

多くの悲惨な死

遺骨となつて祖国へ

強制連行された中国人の五百四人中、富士市で死亡したのは四十九人。ほかに富士市まで連行される間に三人が亡くなっています。その死因は、肺炎や胃腸炎がほとんどです。連日の肉体労働と、厳しい冬の寒さに耐えるための最低限の衣食住さえ保証されなかった状況が、彼らを死に追いやったのです。

また、要求交渉を行ったため逮捕された五人の中国人のうち、四人は警察署または刑務所で死亡しており、拷問による惨殺と推定されています。富士市での死亡者は、仲間たちの手で宿舎近くの中丸共同墓地に埋葬されました。

一九四五年八月十五日、第二次世界大戦は終戦を迎えましたが、共同墓地に埋葬された遺骨が、ようやく祖国へ送還されたのは一九五四年（昭和二十九年）のことでした。その年の五月に遺骨を発掘し、十一月に遺骨は、祖国の中国へ帰ることができたのです。

※以上の文は、富士南の郷土史「ききょうの里」に掲載された加藤善夫さんの文をもとに、今回取材し、加筆したものです。

富士飛行場は、実は特攻隊の訓練飛行場だった!?

（八塩弘二著『15時5分前〜ある学徒兵の自分史』（論創社）より「我れ特攻を希望せず」※紙面の都合上、一部修正）

昭和二十年の元日を、富士飛行場で迎えた。

飛行場長福田少佐以下航空隊員の全員が、早朝飛行場に整列し、冷酒で乾杯した。齒にしみる冷たさであったが、甘さがいつまでも口に残った。

「いよいよ本年は、本土決戦の年である。われわれ航空隊員は、全員特攻となつて、この国難を打開しよう」という趣旨の、福田少佐の訓示があった。

一月中に、B29の大編隊は、東京、名古屋、阪神地区を空襲し、その後も都市空襲はますます熾烈となったので、もはや前線も銃後もなかった。航続距離五千六百キロメートルのB29が、サイパンを爆撃基地として使用するようになってからは、東北地方の一部を除く日本本土が、すっぽりとその爆撃圏内に入ってしまった。

台湾の実施学校で基本戦技訓練を終わっている私たちは、本来は練成飛行隊に配属され、実用機による補修教育（原則は三ヶ月）を受けるはずであった。当時の戦況から、補修教育期間を短縮ないしゼロにしても、実戦部隊で実用機を操縦する段階になっていたが、富士飛行場では、実用機は一機も配備されていなかった。やむを得ず、私たちは、もう一度実施学校の訓練を復習するような結果になった。

そんな訓練中、飛行機のエンジンが空中で停止するという事故に遭遇した。

それは助教との、一対一の空中戦闘のさなかであった。飛行機の故障に気づいた助教機が接近してきて、近くを飛んでいたので、翼を振って訓練離脱の合図を送り、助教機もまた、了解の合図を送ってきた。

高度計を見ると、まだ千メートルくらいの高度があり、左前方のかたには、白い海岸線が眺められた。田子の浦の上空で、戦闘訓練を実施していたのである。

とつさに、〈海岸線に沿って不時着しよう〉と考えた。障害物のない海上での不時着が、最も安全である。九七戦は固定脚なので、砂浜への不時着は必ず転覆する。しかし、飛行機を海に沈めないと利点はある。

〈海上か〉、〈砂浜にするか〉

と考えたとき、〈いや、待てよ……〉とひらめいた。



佐野みよ子さん
(三四軒屋)

私が見た中国人

労働者の生活

私が女学生だった昭和十九年の秋ごろでした。飛行場建設のため、五百人余りの中国人が三四軒屋にやってきました。おちおちを持った監督に監視されながら、隊列を組んで、黙々と飛行場へ向かう姿が、今もはっきり思い出されます。私はとても怖かったので、いつも物陰に隠れて見ていました。

また、宿舎から少し離れた西側には、病人を隔離した小屋がありました。青ざめた顔で小さな窓から外を眺めている中国人の姿を何回か見たことがあります。

戦後、バラックの宿舎が取り払われ、跡は畑になりました。その畑を通ったとき、モンペをはいた

足が、いやにかゆいのです。家に帰り、モンペを脱いでみると、縫い目から足に、びっしりとノミが吸いついていたのです。こんなところにも「飢え」以外の死につながる原因があったのではないのでしょうか。

整備兵と

おばあさん

ある日、家の前の畑で飛行機の整備兵が何やら先輩の整備兵に話かかっていた。殴ったり、けつたりと、かなりのしかり方です。そこへあるおばあさんが通りかかりました。すると、そのおばあさんは先輩の整備兵に向かって大きな声で怒りました。「簡単に人の頭を殴ったりするもんじゃにや、おらの息子は今、戦地に行ってるけど、息子もそんなふうには殴られたりしているのかと思うと腹がたつてくる」と、えらいけんまくです。先輩の整備兵は、もう一人を連れて、飛行場の方へ帰っていきま

特殊潜航艇の少年

少年

終戦の一週間前、特殊潜航艇（一人乗りで敵艦に特攻する）が三四軒屋の浜に上がりました。中から出てきたのは、少年でした。航路を間違え、迷い込んだそうです。

そこへ、たまたま負傷して帰郷していた兵隊さんがやってきて、「こんなところへ迷い込むなんて、お前のようなやつがいるから日本は苦戦しているんだ」と、しかりつけました。

その後の詳しいことは、余り覚えていませんが、すぐに終戦を迎え、その少年は結局、命拾いしたんでしょうね。

戦争の悲劇を忘れないよう、いつまでも平和であり続けるよう、私たちは「戦争と平和」について語り続けていきます。

広報ふじ編集スタッフ一同

'94平和のための

戦争展

8.8月～12金

市役所2階 市民ギャラリー

- 日本は中国で何をしたか
- 戦時下の富士市民の暮らし
- 絵本の中の戦争
- 平和の日本・平和の世界
- 広島・長崎そして沖縄の惨禍

《すいとんの試食》

8月8日 12:00～14:00

主催 核兵器廃絶平和富士市民の会
平和のための戦争展実行委員会

終戦当時の引揚者の皆さんへ

名古屋税関では、引揚者の皆さんからお預かりした通貨、証券などをお返ししています。返還の申し出は、ご本人だけでなく、ご家族でも結構です。

- 対象・引き揚げてきた上陸地の税関、または海運局に預けた通貨や証券など
- ・外地の総領事館などに預けた通貨や証券など

問い合わせ

清水税関支署 田子の浦出張所
☎33-2791・0598

「これだけ高度があれば、空中滑走でも飛行場に入れるぞ……」と考えたのである。

機首を飛行場に向けた。着陸地点の決断は、ほんの二、三秒の間である。

降下角度を深くして加速すると、プロペラは音もなく回転するが、水平飛行に移して速度が低下し、失速近い状態になると、プロペラは回転を停止して棒状になることを、降下しながら実験した。飛行機は、今や、グライダーと全く同じ状態になったのである。

飛行場に接近したとき、まだ高度は三百メートルくらいあった。エンジンの停止した飛行機を、かなりうまくコントロールしてきたことになろう。

「正常着陸できる」と判断し、ピストの真上で、ほぼ百八十度旋回したあと、飛行場南側の格納庫の上空を飛んで、東側から飛行場へ進入するための、最後の旋回動作に移った。

慌てたのはその直後である。

ピストの上で旋回したときは、深い降下角度で十分に加速していたのであったが、格納庫の上空を、ほぼ水平飛行で飛ぶ間に、急激に速度が低下し、着陸のための、最後の旋回動作を開始したときには、降下旋回をしながら加速しなければ、失速しそうな状態になっていた。けん引力を失った飛行機が、旋回中に、いかに急速に落下速度を早めるかは、予測をはるかに超えていたのである。

失速して墜落するか！

機首を地面に突き立てるようにして地上に激突するか！

間一髪で、地上すれすれに体勢を水平に戻せるか！

それは、何分の一秒かの時間内の、判断と決断と行動とであった。

地上への激突を覚悟して、地面に機首を突き刺すように旋回した。恐怖に、全身総毛立つ思いであった。

一瞬のかけであったが、そのかけに成功した。地上すれすれで旋回を終わり、飛行機の姿勢を水平にしたときは三点姿勢で着陸していた。多分その時、顔面そう白になっていたであろう。飛行機が停止したのは、飛行場の東端五十メートルくらいのところであった。座席から降りてエンジンを外部から点検すると、星型エンジン（九気筒）の左上部の気筒が一個破裂して、割れた気筒の一部が垂れ下がっていた。

ピストに帰って教官の本田中尉に報告すると、

「事故に際して沈着冷静、非常によろしい」

と褒められた。飛行機に乗るようになって、操縦で褒められたのは、この時が最初であって最後でもあった。

まちかど ネットワーク

お便りください

このコーナーは、皆さんの地域の問題をお届けしています。
広報広聴課☎51-0123内線2822へお便りください。

新しい まちかど ネットワークを 紹介します



六月五日号で募集した、地域の情報通信員「まちかどネットワーク」が決まりました。これから二年間、「広報ふじ」を初め「グラフふじ」や「市民くらしのカレンダー」など、広報広聴課で発行している刊行物の批評をしていただいたり、身近な出来事や自然、人の話題などを知らせていただいたりするのが主な役目です。

「まちかどネットワーク」は昨年から活躍している四人と、ことしから仲間入りした新しい四人を合わせ、全部で八人。皆さん、富士市のことに関心があり、好奇心旺盛な人ばかり。ネットワークからの生きた情報は「広報ふじ」を通して、お伝えします。街でネットワークさんを見かけたら、話題の提供や情報の収集に、ぜひご協力をお願いします。



安田 淑子さん
吉原四一五二二

いつのことだったか、吉原公園でクスノキの枝の分かれ目からアジサイの花が咲いているのを発見。「これは自分だけ楽しんで見ているはもったいないな。この珍しいものをだれかに教えてあげよう」と思っていたところ、たまたま「まちかどネットワーク」の募集記事が目に入ってFAXを送ったのがきっかけ。少しでもお役に立てればと思います。



土屋 雅子さん
大淵三九一三一〇七

主人が、ことしから静岡県余暇プランナー（市内に二人。地域での余暇の啓発、情報提供や相談を行う人）に採用されました。その主人が募集記事を見て、勝手に申し込んだんです。（笑）
公民館の講座で知り合った人の中に、富士の型染や押し花教室の先生、オリエンテーリングの第一人者など、すてきな人がいっぱいいるので、そういう人たちを紹介できればいいですね。

はじめまして
私たちが
新
ネットワーク
です



まちかどネットワークになるうと思っただのは、募集記事の「報酬はありません。人との出会いや活動の楽しさが、あなたへの贈り物です」というところが気に入ったから。三年前に富士市へ転入したときは、悪いところばかり目につきました。けれど、一生住むつもりなんだから、もう少し富士市のことを知って、好きになったらいいかな、どうせなら徹底的に好きになろうかなと思っています。



楠 純子さん
原田九七九一

三年間、広報広聴課で公共施設見学のガイドをしていました。公共施設見学は、市民の皆さんに市内の施設を見学していただき、その意見を市政に生かすという目的があります。
今は家にいるだけですが、市内の公共施設は、大体わかっていますので、その知識や体験を「まちかどネットワーク」として生かしていきたいですね。



戸田 梅子さん
久沢八八九一九

かけ橋

まだ見ぬ君へ...



地区福祉推進会に関する問い合わせは
社会福祉協議会 ☎64-6600

地区福祉推進会は、小学校区を単位とした住民の組織です。市内には、現在富士南、富士見台、今泉、吉永、天間、須津、岩松、富士駅南（発足順）の八地区に福祉推進会があります。

住民のための

住民による

あなたの住んでいる地域は、福祉が充実していますか。福祉と一言で言っても、高齢者、障害者、児童、生活困窮者など、その範囲はとても幅広く、ちよつと難しい問題のように思つかも...。けれど、人はだれも、やがて老い、死を迎えます。また、突然の病気や何らかの理由で体が不自由になつたり、生活が苦しくなつたりするかもしれない。福祉の必要性は、意外と身近にあります。地域の人々と一緒に考え、活動していかなければならぬ問題なのです。



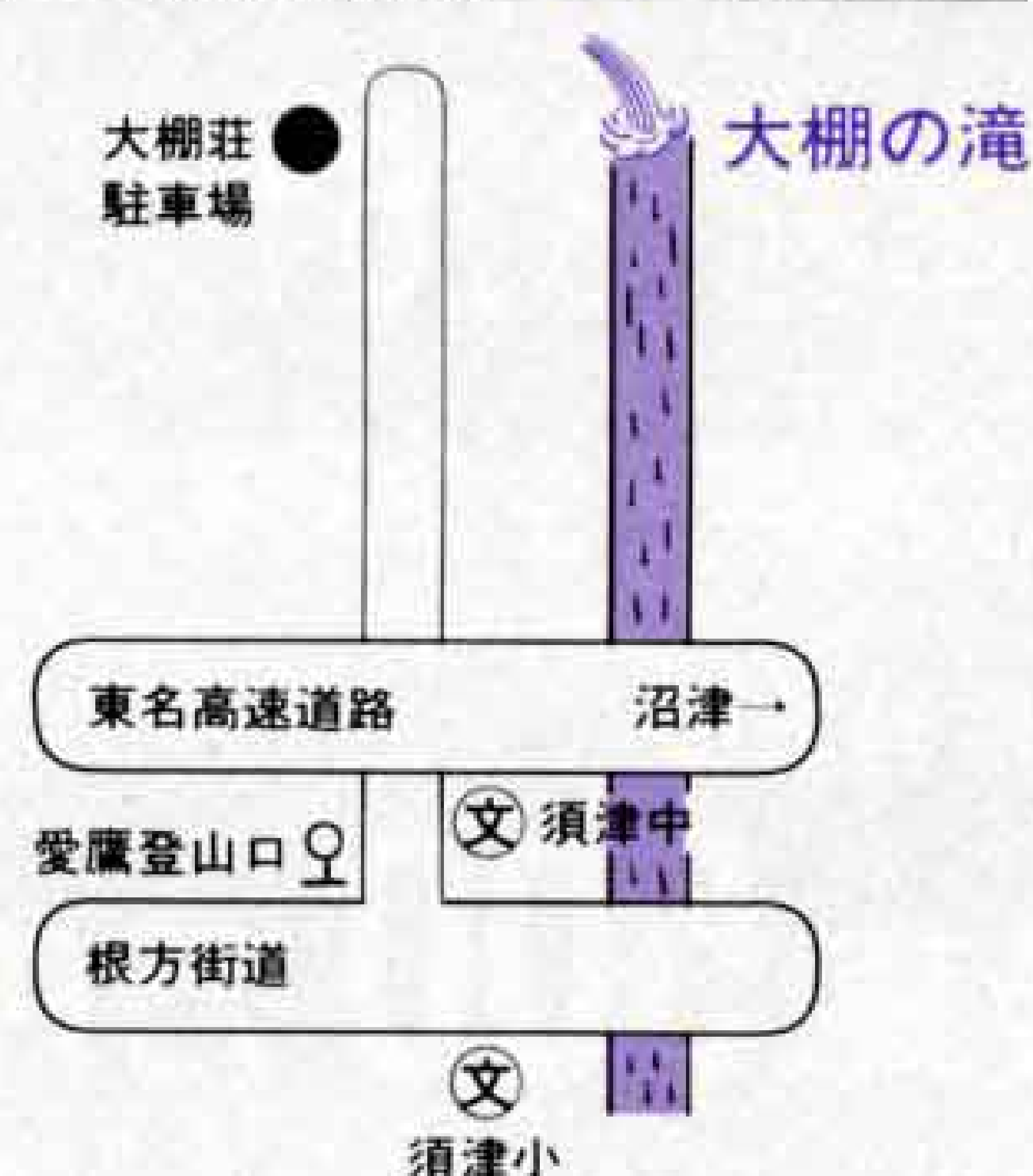
「おいしいお弁当を食べてほしい」
そんな思いを込めてつくります

須津地区福祉推進会の実行委員は約九十人。昼間お勤めしている人のための夜間福祉相談や、ひとり暮らしのお年寄りを対象にした、福祉推進会のメンバーの手づくり「夕食サービス」に力を入れています。

「夕食サービス」は、毎月第三木曜日に福祉推進会のメンバーが須津公民館でお弁当をつくり、十人くらいで手分けして配達しています。いつもこのお弁当を楽しみにしているお年寄りは、約二十人。お弁当が届くと思わず笑顔がこぼれ、話に花が咲きます。お年寄りにとっては、配達してくれる人との交流も楽しみの一つになっています。

須津地区は農家が多いので、野菜、米、みかんなどを持ち寄り、小麦まんじゅうをつくってきたりする人もいます。地域住民に活動の輪が広がっています。

地区福祉推進会は、だれもが安心して暮らせるまちづくりのため、住民の力で、地域に根差した福祉活動を地道に続けています。



暑中お見舞い申し上げます。ことしの夏は、去年までの冷夏とは打って変わって、まれに見る酷暑。加えて空梅雨だったこともあり、全国各地では水不足が深刻な問題になっています。幸いにも富士市は、巨大な水がめの役割を果たしている富士山のおかげで何とか水の恵みを受け続けることができます。しかし、水は限りある資源。皆さん大事に使いましょう。さて今回は、水と緑に囲まれた涼しげな避暑地の紹介。

「須津川溪谷」は、愛鷹山系一の美しい渓谷です。その中でも一番の見どころは、大笹の滝。中里登山口から六、七ほど登ったところにあります。落差二十一メートルにあり、夏でも水温は十五度から二十度くらいの清水がごうごうと落下しています。大笹の滝を眺めるのに格好の場所は、「滝見橋」。長さが三十三メートルのつり橋です。このつり橋を渡って、滝の周りの遊歩道を歩いてみませんか。大笹の滝周辺には、キャンプ場や管理棟（大笹荘）などがあります。夏場は混雑が予想されますので、路上駐車せず、駐車場（七十四台収容可能）を利用してください。また、ごみの投げ捨てなどしないよう、マナーに心がけて、さわやかな気分で自然を満喫してください。

「須津川溪谷」

今がしゃん！
見どころ
食べどころ

「富士市の住宅ローン」は、働く人のマイホーム取得の援助資金として、市と静岡県労働金庫が協同で貸し付けをするものです。

対象は

- ・市内に自分が住む住宅を新築、増改築あるいは土地、建物を購入する勤労者
ただし宅地購入については、市内に1年以上住んでいる勤労者、または市内の事業所に5年以上勤めている勤労者に限ります
※中古住宅、マンションの購入も対象になります

融資額は

- ・500万円まで（10万円単位）
※500万円を超える貸し付けを希望するときは、公的融資（住宅金融公庫、厚生年金融資）との併用ができます
- ・年利3.61%（市が援助する期間は10年間です。11年目からは労働金庫の定める金利となります）
- ・火災保険、生命保険つき
- ・保証料別

条件は

- ・住宅の建築面積は、50平方メートル以上155平方メートル以下
ただし60歳以上の人と同居する住宅、6人以上が同居する住宅、心身障害者と同居する住宅の場合は、220平方メートルまで
- ・宅地購入の場合は、その面積が100平方メートル以上330平方メートル以下で、貸し付けの日から5年以内に住宅を建築できる人
- ・担保は第1順位とし、当該不動産を担保とします
ただし、住宅金融公庫と厚生年金の融資を受けた場合は、第3順位を認めます
- ・新築、増改築の場合は平成7年3月末日までに完成できる人
土地、建物を購入する場合は、平成7年3月末日までに所有権移転登記が完了できる人

平成6年度・秋

富士市の住宅ローン

富士市勤労者住宅建設資金貸付制度

年利 3.61%

火災保険・生命保険つき

1件当たり

最高 500 万円

返済方法は

・元利均等の毎月払い、またはボーナス併用払いができます

融資額	期間 返済方法	5年	10年	15年	20年	25年	保証料 100万円 当たり
		コース	コース	コース	コース	コース	
100万円	毎月払い	1万8,300円	1万円	7,330円	6,030円	5,330円	5年 3,600円
	ボーナス併用	9,200円 5万5,100円					
200万円	毎月払い	3万6,500円	1万9,900円	1万4,560円	1万2,060円	1万 560円	10年 6,930円
	ボーナス併用	1万8,300円 11万 200円	1万円 6万 100円	7,330円 4万4,014円	6,030円 3万6,114円	5,330円 3万1,614円	
300万円	毎月払い	5万4,800円	2万9,900円	2万1,891円	1万7,991円	1万5,791円	15年 1万 120円
	ボーナス併用	2万7,400円 16万5,300円	1万5,000円 9万 100円	1万 978円 6万5,971円	8,978円 5万4,171円	7,878円 4万7,471円	
400万円	毎月払い		3万9,800円	2万9,121円	2万4,021円	2万1,021円	20年 1万3,120円
	ボーナス併用		1万9,900円 12万 100円	1万4,560円 8万8,028円	1万2,060円 7万2,228円	1万 560円 6万3,228円	
500万円	毎月払い		4万9,700円	3万6,451円	2万9,951円	2万6,251円	25年 1万6,060円
	ボーナス併用		2万4,900円 15万 100円	1万8,208円 10万9,985円	1万5,008円 9万 285円	1万3,108円 7万9,085円	

※表の“ボーナス併用”は、融資額の2分の1をボーナス払いする場合です（上段が毎月払い、下段がボーナス払い）

説明会

9月5日(月) 18:30~ 富士市民センター
9月6日(火) 18:30~ ラ・ホール富士

申し込み

9月19日(月)~21日(水) 10:00~16:00
市役所 2階 市民ロビー

問
い
合
わ
せ

静岡県労働金庫富士支店 ☎61-0808
静岡県労働金庫吉原支店 ☎53-2525
ろうきん岳南ローンセンター ☎52-8333
富士市役所商工労政課 ☎51-0123
内線 2591

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 □ は閉庁日です。

ナンバープレートの 取扱いについて

☎ 市民税課 内線 2356

市が発行するナンバープレートは、125cc以下のバイクと小型特殊自動車の所有者にお貸ししているものです。廃車の際は必ず返却してください。

他人に譲渡する場合は、自分で廃車または、名義変更の手続をしてください。

また、盗難、紛失、解体などで所有しなくなった場合は、30日以内に廃車の手続をしてください。

これらの手続をしないと、名義上の所有者にいつまでも税金がかかり、後のトラブルの原因になります。

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されますので廃車などの手続は3月末までに行ってください。

いっせい防疫

☎ 環境衛生課 内線 2052

月 日	午 前	午 後
8月22日(月)	靖国 江川	助六 宮島新田 富士見ヶ丘
" 23日(火)	中丸丘 中丸浜	新浜 三四軒屋
" 24日(水)	銀座町 富士本町 富士町	上五貫島 下五貫島 千鳥町
" 25日(木)	前田新田 鮫島	田子 小須
" 26日(金)	四丁河原上 四丁河原下 東芝四丁河原	橋下
" 29日(月)	富士上中 富士下中 瀬戸河原	新町 林町 上町
" 30日(火)	旭町 湯沢平1・2	下横割南
" 31日(水)	水神 四丁河原西	浦町
9月1日(木)	東田 滝戸	四ッ家 富士緑ヶ丘
" 2日(金)	鷹岡本町1～3	久沢南 入山瀬久保 入山瀬東

●●市民れんらく版●●

- にんじんキャンペーン
～人参1本で馬に乗ろう～
と き 8月1日～31日
ところ 乗馬クラブ「ニューシーズン御殿場」
対 象 小学校4年生～60歳
参加費 人参1本を持参(装具レンタル料618円、保険料100円)
定 員 150人(先着順)
申し込み はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、会社(学校)名、希望日、乗馬のイメージを書いて〒412 御殿場市新橋1213 乗馬クラブ「ニューシーズン御殿場」にんじんキャンペーン係へ ☎0550-82-8520
- 文学講演会
～天成の語り部「宇野千代」を語る～
と き 8月20日(土) 14:00～15:30
ところ 富士市民センター第2会議室
講 師 橋詰静子さん(目白学園短大助教)
定 員 60人
受講料 500円
問い合わせ 平成白雪の会(山崎方)へ ☎52-0037

国久天王太鼓保存会が 新しい太鼓を披露

7月9日、国久八坂神社で国久天王太鼓保存会が、自治宝くじの助成金で購入した新しい太鼓のお披露目を行いました。



この日は八坂神社の祭典日。新しい太鼓の清め式とお披露目の初打ち演奏に、お祭りに来た多くの人たちは太鼓の響きに心を踊らせていました。

富士市戦没者 追悼式

戦没者の霊を慰め、日本の平和の確立を祈念するため、戦没者追悼式を行います。

と き 8月15日(月) 11:50～
ところ ロゼシアター大ホール

12時の時報に合わせ、黙禱をささげましょう。

問い合わせ 社会福祉課 内線2311

ダイヤル市政案内 ☎52-1111

我が家のアイドル

応募写真が多いため、掲載がおくれています。しばらくお待ちください。



稲葉裕亮 S63.9.1生
純弥 H2.3.17生 弘樹
H5.6.5生 父・公一 母・紀子(柚木)「毎日にぎやかです」



竹川涼太・なつ美
H5.8.2生 父・直幸 母・真理子(比奈)「聖美お姉ちゃんとハイポーズ」



堀川菜摘 H4.9.18生
父・尚希 母・伸江(鈴川)「新しい洋服を着てお澄まし顔の私です」



苦米地梨紗 H5.7.13生
父・彰 母・訓子(横割)「歩けるようになったら鼓笛隊で吹きたいなあ」

暮らしのたより

8月 - 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

自分発見講座 「初級英会話」

☎ 伝法公民館 51-4091

英会話を通じて新しい自分を発見してみませんか。

とき 9月2日～11月4日 毎週金曜日 10:15～11:45 計9回

ところ 伝法公民館

定員 12人 (先着順)

対象 市内在住・在勤の人

受講料 無料

申し込み 8月22日(月)の9:00～19:00に直接伝法公民館へ

建設業の 経営事項審査と説明会

☎ 管財課 内線 2787

★申請手続説明会

とき 9月20日(火) 13:30～

ところ 富士市農協会館

★経営事項審査等申請手続の日程

とき (8:50～15:00)

10月20日(木)…平成5年10月～平成6年2月 決算法人・個人

11月10日(木)…平成6年3月～4月 決算法人

12月1日(木)…平成6年5月～6月 決算法人

12月15日(木)…平成6年7月～9月 決算法人

ところ 富士土木事務所

※この審査を受けないと、富士市の建設工事指名参加願は、受け付けることができません。ご注意ください

問い合わせ 静岡県土木部管理課建設業室許可係へ ☎054-221-3058

個別健康相談

☎ 保健婦人センター 64-8993

日ごろ自分の体で気がかりなことや食事のとりかたで聞いてみたいことなど、健康に関することなら何でもご相談ください。保健婦と栄養士がお話をお聞きします。

とき 8月25日(木) 9:00～11:30、13:00～15:30 (毎月第4木曜日)

ところ 保健婦人センター

申し込み 電話で保健婦人センターへ(時間予約制)

※プライバシーは厳守します

成人講座 ハーブの楽しみ方講座

☎ 吉原公民館 53-1580

香料や薬用でおなじみのハーブ。栽培や利用方法を学んでみませんか。

とき 8月30日～10月25日 毎週火曜日 9:30～11:30 計9回

ところ 吉原公民館

定員 30人 (先着順)

対象 市内在住・在勤の人

受講料 無料

申し込み 8月22日～26日の9:00～17:00に吉原公民館へ(電話でも可)

東部地区 国連英会話講座

☎ 国際交流室 内線 2862

とき ①初級 9月5日～11月28日 毎週月曜日 計12回

②中級 9月6日～11月22日 毎週火曜日 計12回

③上級 9月9日～12月2日 毎週金曜日 計12回

18:30～20:30

ところ 沼津労政会館会議室

対象 原則として18歳以上の入

定員 ①②は各20人、③は15人

受講料 ①②は各1万7,000円

③は1万9,000円

申し込み 電話で国連協会静岡県本部東部連絡所 ☎0559-21-6150へ

※8月10日より先着順で受け付けます

エイズの無料相談と エイズ検査

☎ 保健婦人センター 64-8993

とき 9月6日(火) 9:00～11:45

ところ 富士保健所

検査料 2,600円

申し込み 電話で富士保健所へ予約してください

☎ 富士保健所 65-2155

選挙人名簿の縦覧

☎ 選挙管理委員会 内線 2672

市選挙管理委員会は、選挙人名簿をお見せします。この名簿に載っていないと選挙権、被選挙権の行使ができなくなりますので、期間内に確認してください。

なお、名簿の登録に関して不服があるときは、縦覧期間中に申し出てください。

縦覧期間 9月3日(土)～7日(水)

縦覧場所 市選挙管理委員会事務局

静岡県ふれあいの翼 INヨーロッパ

☎ 障害福祉課 内線 2324

～共に生き・共に学び・共に育つ～

ボランティア活動未経験者大歓迎

とき 11月19日(土)～27日(日)

訪問地 ドイツ、フランス、スイス

費用 29万8,000円

定員 勤労青年 35人

障害者 15人

学生 20人(専門学校・大学生)

※障害者は原則として、自分の身の回りのことができる人

対象 18歳～40歳の県内在住で事前研修会に出席できる人

問い合わせ 静岡県ふれあいの翼連絡協議会 ☎054-251-3027へ

行方不明の人を 探す相談所

8月1日～31日

ところ 富士警察署

行方がわからなくなった当時の写真などを持参し、ご相談ください。

問い合わせ 富士警察署 ☎51-0110

9月1日は防災の日です

防災訓練に参加しましょう

訓練想定

9月1日(木)は防災の日です。

市や防災関係機関、自主防などが一体となって、実践的な総合防災訓練を行います。地震がいつ起きても冷静に行動できるよう、防災(1日経過を想定)訓練に参加しましょう。

●防災意識の高揚

●地域における自主防訓練

●ライフライン確保訓練

●津波浸水・がけ崩れ等の危険予想地域における訓練

●情報の収集・伝達・広報訓練

問い合わせ 交通防災課 内線2777

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

☐は閉庁日です。

富士市発明くふう展 作品募集

☎ 商工労政課 内線 2592

展示日 9月17日(土)・18日(日)
9:00~19:00

展示場所 ラ・ホール富士5階研修室

出品物 科学技術的に優秀で、産業の振興や改善に役立つもの

応募方法 9月1日~12日に、小・中学生は学校ごとに学校教育課へ、高校生以上と一般は商工労政課、富士商工会議所または鷹岡商工会へ作品を持参してください

三種混合予防接種 ~百日ぜき・ジフテリア・破傷風~

☎ 保健婦人センター 64-8992

とき 9月5日~11月21日

対象 1期 平成4年1月1日~6月30日に生まれた幼児
2期 平成3年1月1日~6月30日に生まれた幼児

※該当の年齢を過ぎても、満5歳6ヵ月までは受けられます

注意事項 ○三種混合は、最初の年に1期として3回、翌年に2期の1回を接種して完了する予防接種です
○母子健康手帳を忘れると、接種を受けられません
○問診票のない人は、印鑑を持参し、体温を朝と会場へ来る前の2回測ってきてください
○詳しい日時や会場などは、健康カレンダーをごらんください
※生後6ヵ月~2歳を対象に医療機関で行う個別接種を9月から行います。詳しくは保健婦人センターへ

専修学校開放講座 魚料理研究講座

☎ 社会教育課 内線 2718

とき 9月1日~12月22日 毎週木曜日 18:00~20:00 計15回

ところ 富士調理師専門学校(旭学園)

対象 一般社会人、主婦

定員 30人(応募多数の場合は抽せん)

受講料 無料

申し込み 8月10日~20日の9:00~16:00に富士調理師専門学校(旭学園)へ ☎62-0077(電話でも可)



国民年金保険料徴収と 年金相談

☎ 国民年金課 内線 2343

市と社会保険事務所は、国民年金保険料の出張徴収と年金相談を行います。保険料の納め忘れや、年金についての相談がある人は、お気軽にお出かけください。

とき	ところ
9月5日(月)	富士公民館、伝法公民館、大淵公民館
6日(火)	原田公民館、丘公民館、田子浦公民館
7日(水)	今泉公民館、富士駅南公民館
8日(木)	岩松公民館、吉原公民館
9日(金)	吉永公民館、富士南公民館、広見公民館
12日(月)	鷹岡公民館、元吉原公民館、須津公民館

※時間は各会場とも15:30~18:30

常葉学園富士短期大学 「科目等履修生」9月生募集

☎ 社会教育課 内線 2718

とき 9月~3月(9月16日開校日)

ところ 常葉学園富士短期大学

科目 歴史、文化、地域情報などから自由に選択

入学金 2万2,000円

受講料 半期科目(9月~3月で2単位)につき2万2,000円

募集期間 8月31日(水)まで

申し込み 〒417 市内大淵325 常葉学園富士短期大学教務課へ ☎36-1133

青年教養講座 フレッシュメンバー募集

☎ 青少年課 21-6129

◆手編み講座

とき 9月7日~平成7年2月22日 毎週水曜日 19:00~20:50 計22回

定員 20人(先着順)

◆ワープロ講座

とき 9月7日~12月14日 毎週水曜日 19:00~20:50 計14回

内容 一太郎の画面でレイアウトの技術習得

定員 8人(先着順)

◆英会話(①ビギナー・②中級)講座

とき 9月2日~12月16日 毎週金曜日

①18:30~19:30 ②19:40~20:40 計15回

内容 ①あいさつから始める英会話 ②目標はスムーズな日常会話

定員 ①②とも15人(応募多数は抽せん)

材料費 各講座とも実費

申し込み 手編みとワープロは8月21日~27日、英会話は8月21日(日)の9:00~9:20に直接青少年センターへ

8月の休日当直医

内科・小児科・外科
救急医療センター 51-0099 津田

●診療時間

平日 午後7時~翌朝8時
土曜日 午後2時~翌朝8時
日曜祝日 午前9時~翌朝8時

◆8月7日(日)

眼科 吉原中央眼科医院 53-0360 吉原3
産婦人科 遠藤産婦人科 52-1941 吉原3
耳鼻科 ぬまづ島田医院 24-0780 沼津

柔道整復 萩原接骨院 72-4524 天間

◆8月14日(日)

眼科 天神眼科医院 23-7050 富士宮
産婦人科 北西医院 61-0119 本市場
耳鼻科 岩淵医院 51-4161 沼津
柔道整復 渡辺接骨院 61-0548 平垣

◆8月21日(日)

眼科 中島眼科クリニック 72-0011 入山瀬
産婦人科 中島産婦人科 51-4188 青島町
耳鼻科 ぬまづ島田医院 24-0780 沼津
柔道整復 佐野接骨院 51-0774 吉原4

◆8月28日(日)

眼科 安藤医院 26-8833 富士宮

産婦人科 長谷川産婦人科 53-7575 吉原5
耳鼻科 沢田耳鼻科 52-1873 吉原3
" 章香クリニック 75-1982 三島
柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣

◎休日救急歯科診療

診療時間 午前9時~午後4時
診療場所 歯科医師会館 ☎53-5555

平日夜間及び休日当直医の
問い合わせは……

☎51-9999

暮らしのたより

8月- 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

「富士山フォレストアーツ」 隊員募集

☎ 林政課 内線 2574

郷土の森林を健全に育てるため、下刈り、枝打ち、間伐や木工教室などの体験学習を行います。

活動期間 平成7年3月までの土曜日
または日曜日の5回

活動場所 県東部地域の山林

対象 森林保育に興味のある人

参加費 無料

申し込み 富士流域林業活性化センター
☎0559-20-2170へ

甘い富士梨 品評会と展示即売会

☎ 農政課 内線 2564

富士山の雪解け水と温暖な気候で育った富士市特産の甘い富士梨を味わってみませんか。

とき 8月13日(土)
品評会審査 9:00~12:00

出品梨の即売 14:30~

※10:00~12:00に梨といちじくの販売を行います

ところ 新幹線新富士駅ステーション
プラザF U J I 第1展示場

農用地除外申請の 今後の取扱いについて

☎ 農政課 内線 2564

広報ふじ4月20日号でお知らせした「農用地除外申請停止」について関係機関との協議の結果、今後の取扱いを農業振興地域整備計画の農用地全体見直し作業期間中(7月~平成9年3月)であっても見直し作業に支障のない限り、受け付けを行うことといたしました。

この期間に農用地除外申請の必要が生じた場合は、事前に市役所5階農政課へご相談ください。

東海大学海洋科学博物館 夏の特別展示

☎ 社会教育課 内線 2718

触れてみよう三保の海の生き物たち

とき 9月4日(日)まで開催

ところ 東海大学海洋科学博物館

入館料 大人 1,400円 (高校生以上)
小人 700円 (自由研究用ワークシートつき記念入場券)

内容 直径10mのプールに三保の海に生息するヒトデや小魚を放して見て触れて親しむコーナーや、さわると危険な海の生物の展示、魚やヒトデの生体実験など

富士市民大学歴史講座

☎ 文化振興課 内線 2721

江戸時代の文化や風俗を学習し、現代生活との共通点を探してみませんか。

とき 9月13日(火)・27日(火)
18:30~20:00

ところ ロゼシアター小ホール

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 300人 (先着順)

講師★13日 国立歴史民俗博物館名誉教授 塚本 学さん

★27日 東京学芸大学教授
竹内 誠さん

受講料 800円

申し込み 8月24日~26日に受講料を持参し直接文化振興課へ

平成6年度 富士市技能者表彰

☎ 商工労政課 内線 2591

市は、長く同一職業に従事し技能の錬磨、後進の指導育成など功績のあった人を表彰します。表彰の対象となる人を推薦してください。

①優秀技能者表彰

対象 同一職種に20年以上従事し、11月1日現在40~49歳の技能職者

②技能功労者表彰

対象 同一職種に30年以上従事し、11月1日現在60歳以上の技能職者

推薦方法 ①②とも8月29日までに被推薦者の職種に関する組合・団体などの代表者を通じて、推薦届を商工労政課へ提出してください

法律相談のお休み

9月14日(水)

9月14日(水)の弁護士による法律相談は、休ませていただきます

問い合わせ 市民相談室 内線2244

富士山俳句展 8月20日~9月11日

富士山を詠んだ珍しい俳句展

江戸時代以降の俳人、物故者の自筆の短冊、画賛など 約80点

現在県内で活躍中の人の色紙や短冊 約60点

古俳書、短歌集など 約25点

市立博物館 ☎21-3380

園芸コーナー

幸福の木

ドラセナ・マッサンゲアナの丸太棒の幹から子株を発生させた鉢ものが、「幸福の木」と称して販売されています。姿のおもしろさとネーミングが受けてなかなかの人気です。

置き場 直射日光を避けた明るい場所を好みます。夏場は、屋外の木陰でもよいでしょう。寒さをたいへん嫌いますので冬場は一番暖かい部屋へ置いてください。



◆育て方

水やり

土の表面が白く乾くまでは水を与えないようにします。

湿度管理

1年目の鉢は3・4日に1回、2年目の鉢でも1週間に1回、葉に水をかけます。冬は、葉水かけや霧水を行ってれば月1回の水やりでも枯れることはありません。

肥料

1年目の鉢は月1・2回、水やりのかわりに1,000~2,000倍の液体肥料を。2年目の鉢は発酵油かすか大粒の化成肥料を2・3ヵ月に1回の割合で。冬場はいずれの肥料も与えません。

※化成肥料……チッ素、リン酸、カリ分等量

富士の民話 あれこれ

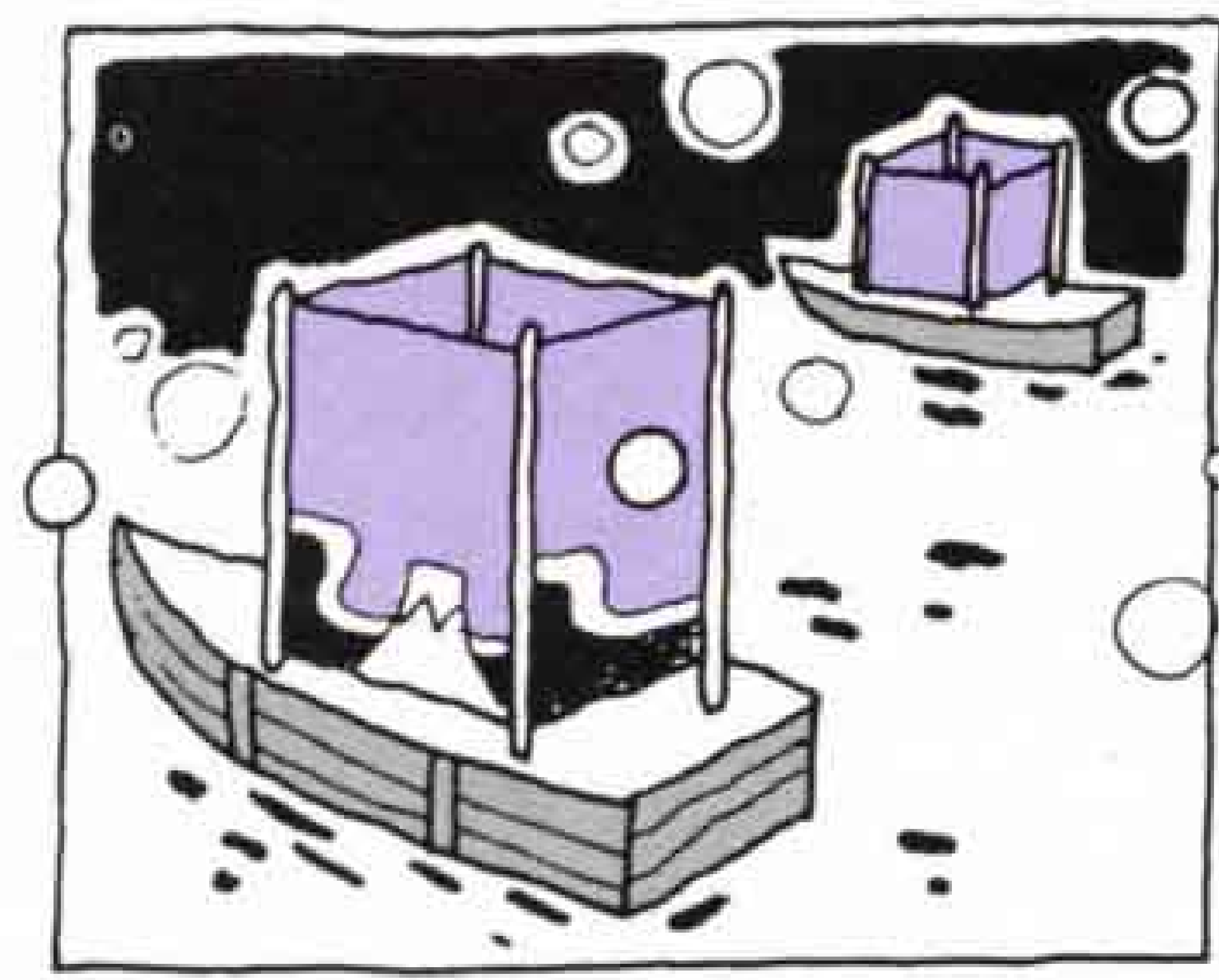
明治の末、吉原教会に山中笑（号を共古）という牧師がいました。民俗学者としても知られた彼は、吉原での生活を見聞記録「吉居雑話」としてまとめ、当時の伝説、童歌や年中行事などを紹介しています。

今回は、その中に記された、お盆にまつわる行事について紹介します。

山中共古

吉居雑話

より



吉原では、旧暦の七月一日から三十一日夜まで家々の戸口で、火をたき（杉を細かく割り小さく束ねたものを燃やす）、先祖を祭りました。八朔（旧暦の八月一日）の朝も火をたきますが、この日は子供たちが大勢で各戸へ盆灯ろうの紙房をもらいにいき、次から次へ「灯ろうの房おくれ、おくれ」ともらい歩きます。

盆ちようちんをとす家でも、ちようちんへ横木を渡し紙房をつけ、七月中は飾りにし、八朔には多数の子供に与えるようにしました。

（吉居雑話より）

今回の広報ふじは「戦争と平和」をテーマに企画しました。皆さんは、戦時中、富士市に軍事目的の飛行場があつたことを知っていましたか。若い世代や富士市へ転入してきた人の中には、知らない人もいるのではないのでしょうか。幾つかの資料を調べてみると、当時の生々しい様子が浮き彫りになってきました。ところが実際に取材を進めていくと、大きな壁にぶつかりました。それは、まさに来年で終戦五十周年を迎えようとしている「時間」の壁でした。

当時を鮮明に物語る写真などは少なくなっていて、人もまた、病床に伏していたり、亡くなつていたりしました。しかし、私たちは平和を願つて、戦争の悲劇を伝え続けなくてはなりません。そのため広報広聴課では、戦争に関するビデオテープなどを、お貸ししています。ぜひ、ご家族やグループでごらんください。

ビデオテープ

- ① 核戦争後の地球
第1部「地球炎上」 (30分)
第2部「地球凍結」 (30分)
- ② 火垂るの墓 (90分)
- ③ チェルノブイリ・クライシス (57分)
- ④ 教えられなかった戦争 (110分)
- ⑤ 証言―侵略戦争 (43分)
- ⑥ にんげんをかえせ (20分)
- ⑦ 首都炎上―アニメ東京大空襲 (18分)

16ミリ映画フィルム

- ① 核戦争後の地球 第1・2部 (27分)
- ② おこりじぞう (20分)
- ③ おかあさんの木 (20分)
- ④ 100番目のサル (20分)
- ⑤ 核戦争 (15分)

申し込み

直接広報広聴課へ 内線2823

こちら編集室

夏の祭典富士まつりが7月23、24日に行われました。この日は広報ふじの編集の真ただ中。けれど担当の二人は編集作業を中止して富士まつりに全力投球。まつりでは例え話から始まった8時間連続生放送を担当。無謀な企画を寄せ集めのスタッフで悪戦苦闘しながら「なせば成る」の精神でやり遂げてしまいました。

人口 231,615人 男 115,563人 女 116,052人
世帯 72,306世帯 (7月1日現在)
発行・編集 富士市総務部広報広聴課 ☎51-0123